

Newsletter

—学会会報—

The Japanese Society for Curriculum Studies

発行：日本カリキュラム学会事務局

目 次

〈理事会報告 (2019 年 3 月 3 日)〉

■ 審議事項

- I 各種委員会の活動について
- II 第 30 回大会 (京都大学) について
- III その他

■ 報告事項

- IV 30 周年記念事業について
- V 教育関連学会連絡協議会公開シンポジウム、および WERA2019 について
- VI 事務局報告
- VII その他

〈事務局からのお知らせ〉

理事会報告 (2019 年 3 月 3 日)

定例理事会が 3 月 3 日 (日) 10 時から 12 時 15 分まで、お茶の水女子大学共通講義棟 1 号館 203 室にて開催されました。事務局 3 名を含む 24 名 (うち理事 23 名) の参加がありました。

■ 審議事項

I 各種委員会の活動について

1. 紀要編集委員会 (研究奨励賞審査委員会含む)

安藤委員長より、資料に基づき、紀要の内容および印刷に向けた進捗状況、ならびに「日本カリキュラム学会研究奨励賞」の審査結果の報告 (今年度は該当者なし) があった。

また、安藤委員長より、「日本カリキュラム学会研究奨励賞」の規程の改訂、ならびに『実践研究論文』についての申し合わせ」に関する提案があった。「日本カリキュラム学会研究奨励賞」の規程の改訂について、主に審査対象者の範囲ならびに審査手順に関する議論が行われ、案の文言を一部修正することが了承されるとともに、それを次回の総会において審議するという流れで

進めることが確認された。なお、審査対象者の範囲については、今後も適宜見直しを行うということが確認された。加えて、『実践研究論文』についての申し合わせについては、提案の通りに進めることが確認された。

さらに、査読論文の近年の採択率について、内容の質保証を意識しつつも採択率を上げることの必要性が提案された。

2. 国際交流委員会

近藤委員長より、資料に基づき、第30回大会における課題研究ならびに「海外カリキュラム研究情報」に関する報告があった。

3. 研究委員会

子安委員長より、資料に基づき、3月の研究集会ならびに第30回大会における課題研究に関する報告があった。また、子安委員長より、今後の研究委員会の開催時期ならびに開催方法に関する提案が行われ、提案の通りに進めることとなった。さらに、大会のシンポジウムと課題研究のテーマに関して、できるだけバラエティに富むかたちで設定していきたい旨が述べられた。

4. 広報・若手育成委員会

村川委員長より、資料に基づき、第30回大会における課題研究ならびに2018年度に開催された「秋のセミナー2018」に関する報告がなされるとともに、2019年度に開催予定の「秋のセミナー2019」に関する案が提示され、案の通りに進めることとなった。

さらに、村川委員長より、今後の広報・若手育成委員会の開催方法に関する方針が述べられた。加えて、理事会をふまえた各委員会での議論の時間を確保することの必要性に関する提案がなされた。本件については、近年、理事会の後に「研究集会」あるいは「秋のセミナー」が開催されていることからスケジュールの調整が必要となるため、その調整も含めて、今後、事務局において検討することとなった。

II 第30回大会（京都大学）について

西岡理事（第30回大会実行委員会委員長を兼任）より、資料に基づき、第30回大会のスケジュールや企画内容、大会の案内資料、申込要領等に関する提案があった。検討の結果、文言を一部修正のうえで、提案の通りに進めることとなった。また、課題研究のプログラムの原稿については、2019年4月18日締切にて大会実行委員会に送付していただきたい旨が伝えられた。

III その他

山口紀要編集委員会副委員長より、紀要編集のスムーズな進行に関する協力への御礼が述べられるとともに、今後は、基本的には今回よりも早めて進めていくことができれば良いと考えていることが伝えられた。

また、以下の日程にて今後の理事会を開催する予定であることが確認された。

＊次回理事会

日時：2019年6月21日（金）16:00～18:00

会場：京都大学

＊次々回理事会

日時：2019年11月17日（日）10:00～12:30

※2019年3月3日の理事会時には「2019年11月16日（土）」とされたが、その後、会場予定校の都合をふまえて「2019年11月17日（日）」に変更された。

会場：未定（お茶の水女子大学、もしくは都内の他大学で開催予定）

※2019年3月3日の理事会時には「お茶の水女子大学」とされたが、その後、会場予定校の都合をふまえて、決定は先になることとなった。

※同日の午後に「秋のセミナー2019」を開催する。

■報告事項

IV 30周年記念事業について

長尾理事より、30周年記念図書である『現代カリキュラム研究の動向と展望』が、5月中には会員に送付される予定であることが報告された。

V 教育関連学会連絡協議会公開シンポジウム、および WERA2019 について

松下代表理事より、資料に基づき、教育関連学会連絡協議会公開シンポジウム「教育学教育のあり方と教職課程カリキュラムの再検討—教育学分野の参照基準の作成に向けて—」の企画の背景や内容、ならびに WERA2019 に関する報告と、参加要請があった。

また、澤田理事より理事会のメーリングリストにおいて周知済みの日本教育学会主催「若手研究者ワークショップのご案内」の資料について、二宮事務局長より紹介があった。

VI 事務局報告（後掲の「事務局からのお知らせ」を参照）

二宮事務局長より、「会員現況報告」「寄贈図書一覧」「会計途中報告」について、資料に基づき報告があった。

VII その他

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より要請のあった「国立大学教育研究評価委員会専門委員及び機関別認証評価委員会専門委員」に関して、本学会からは、事務局より理事2名を推薦した旨が報告された。

事務局からのお知らせ

1. 会員現況報告 (2019年2月15日時点)

■会員総数 724名 (一般会員639名、学生会員77名、団体会員8件)

※連絡先不明者8名、会員一時資格停止者27名を含む。

【内訳】

新規入会者：6名

退会者：0名

一時停止資格者：27名

連絡先不明者：8名

2018年度からの新入会者：37名 (一般：24名、学生：13名)

2018年4月1日からの新入会者：37名 (一般：24名、学生：13名)

※1名、2017年度中に2018年度会員として入会

※1名、2017年からの会員として入会

■会費納入率 (2019年2月15日時点)

2018年度：完納588名 未納109名 計697名 84.3%

2017年度：完納627名 未納33名 計660名 95%

※連絡先不明者8名含む、会員一時資格停止者27名除く。

■新規入会者 (2018年11月11日～2019年2月15日) 6名

	入会年月日	氏名	所属	区分	推薦者
1	2018/11/12	藤上 真弓	所属非公開希望	一般会員	田中統治
2	2018/12/7	下村 隆之	所属非公開希望	一般会員	事務局
3	2018/12/27	齊藤 征俊	所属非公開希望	学生会員	事務局
4	2019/1/9	山本 はるか	大阪成蹊大学	一般会員	事務局
5	2019/1/11	藤原 一弘	愛媛大学教育学部	一般会員	事務局
6	2019/1/31	香山 太輝	所属非公開希望	学生会員	橋本美保

■退会者 (2018年11月11日～2019年2月15日) 0名

2. 寄贈図書一覧 (2018年11月13日～2019年2月25日到着分)

著者名	タイトル	出版社等	発行日	受領日
藤本和久(著)	マクマリーのタイプ・スタディ論 の形成と普及:カリキュラムとそ の実践思想を読み解く基盤	風間書房	2018/11/15	2018/11/29
グループ・ディダクテ ィカ(編)	深い学びを紡ぎだす:教科と子 どもの視点から	勁草書房	2019/1/20	2019/2/5
吉田武男(監修)、 根津朋実(編著)	MINERVAはじめて学ぶ教職10 教育課程	ミネルヴァ書房	2019/2/28	2019/2/25

3. 会計途中報告（2018年4月1日～2019年1月31日）

収入の部

（単位：円）

項目	予算額(円)	実績(円)
学会年会費	5,000,000	4,625,000
入会金	80,000	76,000
学会誌代・雑収入・利子等	50,000	39,017
第29回大会収入(除く補助費)	1,100,000	1,038,500
寄付	0	0
前年度繰越金	7,428,075	7,428,075
合計	13,658,075	13,206,592

支出の部

（単位：円）

項目	予算額(円)	実績(円)
第29回大会補助費	650,000	650,000
第29回大会支出(除く補助費)	1,100,000	1,048,871
第28号紀要刊行費(含む発送費)	700,000	57,797
学会研究奨励賞費	0	0
会合費(交通費他)	1,200,000	575,581
事務局経費	150,000	61,916
事務局外部委託費	1,600,000	1,367,660
ホームページ委託運用費	250,000	97,200
財)日本学術協力財団賛助会費	50,000	50,000
教育関連学会連絡協議会会費	10,000	10,000
各種委員会経費		
紀要編集委員会 (研究奨励賞審査委員会を含む)	200,000	83,006
国際交流委員会	100,000	57,829
研究委員会	300,000	161,593
広報・若手育成委員会	300,000	118,524
(小計)	900,000	420,952
30周年記念事業費	3,000,000	0
予備費	200,000	0
次年度繰越金	3,848,075	8,866,615
合計	13,658,075	13,206,592

※ 「支出の部」の「各種委員会経費」の内訳について、理事会時の資料に不備があったため後日修正した。ここでは修正済みの資料を掲載している。

4. 平成 30 年度 (2018 年度) 分会費納入のお願い

今年度分の年会費が未納の会員の方は、納入をお願いします。2019 年 2 月 15 日時点での 2018 年度会費の納入率は 84.3%です。納入促進に、会員のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、前年度分までの年会費が未納の会員の方におかれましては、未納分の年会費の納入もあわせてお願い申し上げます。

会費納入状況につき、ご不明の点がございましたら、ご遠慮なく (株) 国際文献社内・日本カリキュラム学会会員窓口までお問い合わせください。

(年会費：一般 8,000 円、学生 5,000 円、団体 10,000 円)

【 入・退会、年会費納入、会員 web 管理、会報発送等各種問い合わせ先 】

〒162-0801

東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター (株) 国際文献社内

日本カリキュラム学会会員窓口

Tel : 03-5389-6213 Fax : 03-3368-2822

E-mail : jscs-post@bunken.co.jp

【 上記以外の学会運営に関する問い合わせ先 】

〒640-8510

和歌山市栄谷 9 3 0 和歌山大学教育学部 二宮衆一気付

日本カリキュラム学会事務局

E-mail : jscs@nifty.com

【 学会ホームページ 】

URL : <http://jscs.b.la9.jp/>